

2023年11月22日
株式会社JPX総研
株式会社日本経済新聞社

JPX日経インデックス400等の算出要領の改定に関する 指数コンサルテーションの実施について

株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社（以下「指数算出者」という。）は、JPX日経インデックス400及びJPX日経中小型株指数（以下「JPX日経インデックス400等」という。）の算出要領の改定について、下記のとおり指数コンサルテーションを実施します。

記

1. 提案の背景

JPX日経インデックス400は、「資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、『投資者にとって投資魅力の高い会社』で構成される新しい株価指数」として2014年1月に算出開始し、約9年が経過しました。この間も、指数算出者は様々な状況変化に応じて、算出要領の見直しを随時行ってまいりました。

我が国における少子高齢化が進む中、企業が持続的な成長を果たすために、企業内における多様性の向上の必要性に関する認識が高まっています。こうした中、多様性の向上を目指した重要な方策の一つとして、企業における女性の参画拡大に向けた様々な取り組みが進められています。かかる認識のもと、JPX日経インデックス400等では、2022年8月の定期選定から「女性役員の選任」を定性スコア算定に用いる項目に追加しました。また、東京証券取引所は、政府の「女性活躍・男女共同参画の重点方針2023（女性版骨太の方針2023）」において、女性活躍と経済成長の好循環を実現するための具体的な施策の一つとして、東証プライム市場の上場会社について女性役員比率に係る数値目標等が示されたことを踏まえ、所要の上場制度の整備を行っています。

こうした状況を踏まえ、JPX日経インデックス400等の「『投資者にとって投資魅力の高い会社』で構成される株価指数」とのコンセプトを更に強化することを目指し、以下の内容のとおり算出要領を見直すことを提案します。

なお、評価データの可用性などを考慮しつつ、上場企業の情報開示の進展にあわせて、今後も同コンセプトの強化に資する見直しを積極的に進める方針です。

2. 提案の内容

定性スコア算定に用いる項目「独立した社外取締役・女性役員の選任」について、以下のとおり変更します。

改定箇所	新	現
Ⅲ. JPX 日経インデックス 400 の銘柄選定 1. (2)⑤	(判定基準) ・ 社外取締役のうち独立役員に指定されている人数が取締役の総数の過半数選任されている	(判定基準) ・ 社外取締役のうち独立役員に指定されている人数が取締役の総数の過半数選任されている
Ⅲ. JPX 日経中小型株指数の銘柄選定 1. (2)⑥	・ 役員のうち、有価証券報告書の「役員の状況」に記載の情報に基づく <u>女性役員の比率が 30%以上</u>	・ 役員のうち、有価証券報告書の「役員の状況」に記載の情報に基づく <u>女性役員が 1人以上選任されている</u>

3. 今後の日程及び手続き

日程	手続内容
2023 年 11 月 22 日 (水) ～2023 年 12 月 21 日 (木)	指数コンサルテーションによる意見の募集 ・ 意見の募集は、JPX ウェブサイトから行います。提出の際には、(1) 氏名、(2) 職業、(3) 提出者の属性及び法人・団体等の名称、(4) 連絡先 (電話番号、メールアドレス)、(5) 案件に対する意見を明記してください。
2024 年 1 月中旬頃 (予定)	指数算出者における最終的な意思決定 ・ 指数算出者は、提出された意見を考慮して最終的な意思決定を行います。最終的な施策については、指数算出者のウェブサイトにおいて公表します。

4. 実施時期 (予定)

2024 年 8 月の定期入替から適用します。

以 上